

みずほCustomer Desk Report 2020/12/03 号(As of 2020/12/02)

市場營業部 為替營業第二子一ム

【昨日の市況概要】

【昨日の市況概要】				公示仲値	104.36
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	104.30	1.2071	125.89	1.3422	0.7377
SYD-NY High	104.75	1.2118	126.55	1.3441	0.7420
SYD-NY Low	104.23	1.1927	124.45	1.3288	0.7344
NY 5:00 PM	104.40	1.2117	126.52	1.3373	0.7415

NY DOW	29,883.79	59.87	日本2年債	-0.13	0.00bp
NASDAQ	12,349.37	▲ 5.74	日本10年債	0.02	0.00bp
S&P	3,669.01	6.56	米国2年債	0.161	▲0.78bp
日経平均	26,800.98	13.44	米国5年債	0.415	▲0.31bp
TOPIX	1,773.97	5.59	米国10年債	0.937	0.83bp
シゴ日経先物	26,830.00	▲ 80.00	独10年債	-0.5220	0.30bp
ロンドンFT	6,463.39	78.66	英10年債	0.3520	0.40bp
DAX	13,313.24	▲ 69.06	豪10年債	1.0000	8.20bp
ハンセン指数	26,532.58	▲ 35.10	USDJPY 1M Vol	5.85	0.20%
上海総合	3,449.38	▲ 2.56	USDJPY 3M Vol	6.40	0.16%
NY金	1,830.20	11.30	USDJPY 6M Vol	6.65	0.12%
WTI	45.28	0.73	USDJPY 1M 25RR	-0.53	Yen Call Over
CRB指数	159.421	0.48	EURJPY 3M Vol	6.93	0.18%
ドルインデックス	91.12	▲ 0.20	EURJPY 6M Vol	7.12	0.12%

東京	東京時間のドル円は104.30レベルでオープン。午前中は前日のリスクオンムードを引き継ぎ、小確りとした推移。午後に入り、ユーロ円が3か月ぶりの高値を更新すると、円売り地合いとなり、ドル円は104円台半ば付近まで上昇。104.44レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	本日ロンドン市場ドル円は上昇した。104.44レベルでオープン。EUと英国との通商交渉でEUバルニエ首席交渉官が「公平な競争環境と英水域の漁業権など主要3つの問題が合意の妨げとなっており、合意なき離脱となる可能性がある」と発言した事で、下落したユーロドルとポンドドルにつられドル円は値を上げ104.64レベルでNYへ渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は104円台半ばで方向感が乏しい展開でスタートするが、欧州時間に入るとユーロやポンドに対するドル買いが波及したことから104.75まで上昇。特段ヘッドラインは見当たらなかったものの、早朝にドル売りが持ち込まれたことから反落し、104.64レベルでNYオープン。朝方はオープン前の流れを継続し、104.52まで下落。米11月ADP雇用統計の民間雇用者の伸びが予想を下回るも、市場の反応は限定的だった。その後、コナウィルスワグンの実用化や米経済対策の交渉再開への期待感が膨らみ、米株は下げ幅を縮小する中、リスク志向のドル売りが先行し、104.43まで下落。午後は株式市場のプラス圏回復を意識した円売りや米金利の上昇を警戒し、ドル売りの流れが弱まったことから104.58まで反発。しかし、米議会の超党派グループが提出した米経済対策案を巡り、米民主党幹部が交渉のたたき台として支持すると伝わる中、終盤にリスク選好ムードが再び強まり、ドルが売られ、安値104.40レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.20台後半での底堅い推移でスタート。欧州時間に入り、バルニエEU首席交渉官が「合意なきフレンチのリスクは健在」、「公平な競争環境と漁業権などの本格的な隔たりが残っている」と述べたことが伝わる中、ポンドとともにユーロが売られ、1.2040まで下落。早朝にユーロドルの買いが持ち込まれ、1.2060レベルでNYオープン。朝方はオープン前の流れを引き継ぎ、ユーロ買いが先行し、一時1.2109まで上昇。利益確定の売りで1.21076まで反落する場面もあったが、買い一巡後も1.2090近辺で底堅く推移。午後はリスク志向のドル売りが再開し、1.2118まで高値を更新し、1.2117レベルでクローズ。

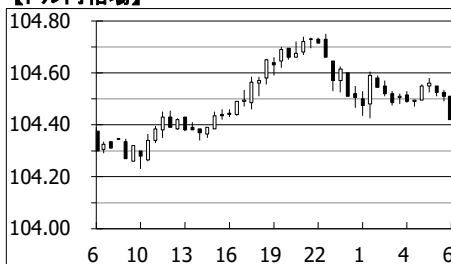
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想	
12月2日	09:30	豪 GDP(前年比)	3Q	-3.8%	-4.4%
	19:00	欧 PPI(前月比/前年比)	10月	0.4%/-2%	0.2%/-2.3%
	19:00	失業率	10月	8.4%	8.4%
	22:15	米 ADP雇用統計	11月	307k	440k

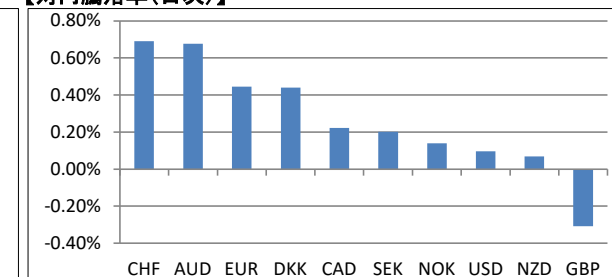
【本日の予定】

Date	Time	Event		予想	前回
12月3日	18:30	英 マークイットサービス業PMI・確報	11月	45.8	45.8
	18:30	英 マークイットコンホシットPMI・確報	11月	47.4	47.4
	19:00	欧 小売売上高(前月比)	10月	0.7%	-2.0%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	28-Nov	775k	778k
	23:45	米 マークイットサービス業PMI・確報	11月	57.5	57.7
	23:45	米 マークイットコンホシットPMI・確報	11月	-	57.9

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	104.00-104.80	1.2050-1.2150	125.90-126.90

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル/円は、クロス円上昇とドル売りの流れに挟まれ、レンジ相場となった。東京時間はクロス円上昇の動きにつれ高となり104円台半ば付近まで上昇。海外時間に入り、EUバルニエ主席交渉官がイギリスの通商交渉に関してNO DEALの可能性に言及するとGBP売りからドルが買われドル円は上昇。一巡後は、米経済対策の交渉再開や米株の下げ幅縮小を要因にドル売り優勢となると、ドル円も104台前半まで下落。本日のドル/円は引き続き上値の重い展開を予想。米長期金利や株式相場場の動向を睨みながらの展開になろうが、ドル売り地合いとクロス円上昇に挟まれてドル円は動きにくい状況が続くぞうだ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前経緯に基づいて変更される可能性があります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することは禁じます。なお、当行は本情報を無償でのご提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:天雲・小野崎 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ベア
ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ベア		8	13